

台風一過

台風 11 号が去りました。学校は特に被害はありませんでした。ただ昨日は早朝から雨風が強く、近隣において被害がなかったかどうか心配な状況です。

さて、昨日は台風 11 号のため、太宰府西中学校は臨時休校でしたが、今日は台風一過の晴天となり、子ども達も日常を取り戻し、元気に登校しています。今日の学校の様子を紹介します。

☆ 台風一過の晴天で、青空と校舎のコントラストがきれいでした



☆ 今朝も選挙運動で盛り上がりました



登校してくる生徒に向かい、左右から元気にアピールしています



校門から入って目の前はベストポジションです



選挙運動後のミーティング。生徒会担当の先生から激励を受けています

☆ 今日の授業



1 年生の体育です。今日のプールは少しだけ寒そうでした。しかし子ども達は元気に課題に取り組んでいます。女子は、平泳ぎのテストでした。男子は小グループで教えあいをしています。



1時間目は道徳。
今日の教材を読み、
しっかりと自分の
考えをまとめていま
した。

3年生は卒業アルバ
ムの個人写真の撮影
です。早いもので、
もうこの時期を迎え
ました。日々、勉強
に励んでいます



※ 恥ずかしいけれど、クスリとなる「おまけの話」

今日は、『台風一過』という言葉、あえて何度かつかいました。毎年、ニュース等で『台風一過』という言葉を知った時に私はニヤけてしまいます。というのも、恥ずかしいエピソードですが、子どもの頃は『台風一家』だと思っていました。台風は雨風が強いので、家族のように複数の風が集まって来ることで強力になる、つまり、お父さん台風、お母さん台風、お兄ちゃん台風…が一家でやって来るので、凄いパワーになる。だから「一家」と言う、と思っていました。恥ずかしいですが、今ではクスリと笑えるエピソードです。

同じような勘違い（誤認識）はけっこうあるようです。以前、あるテレビ番組で外国の方が、日本のニュース番組を聞いていた時の話です。政治家の『お食事券』が問題となっているとニュースで言っているのを聞いて、「なぜ『お食事券』が悪いのだろうか？」と思ったそうです。後で、『汚職事件』という言葉を知って「なるほど、そういう言葉があるのか」と勉強になったと言っていました。

どちらも勘違い・誤認識が原因ですが、これらは日本語の面白さでもあると思います。ダジャレや語呂合わせが好きな日本人ですので、このようなことが起きても楽しく笑いに変えられるようです。また、最近ではパソコンやスマホ等で日本語変換する時に、クスリと笑える誤変換もあるようです。

ネットで見つけた勘違い・誤認識・誤変換を以下に紹介しますので、お楽しみください。

舞踏会 → **ぶどう会**

東名高速 → **透明高速**

家宅搜索 → **硬く搜索**

未必の故意 → **密室の恋**

アキレス腱 → **アキレス犬**

注意力が散漫 → **注意力が3万**

「赤い靴」の歌詞中 異人さんに… → **いい爺さんに…**

加齢臭 → **カレー臭**

肩甲骨 → **健康骨**

回送電車 → **海藻電車**

波浪警報 → **Hello 警報**

誤って転落 → **謝って転落**

これからも日本語を楽しんでいきたいと思ひます

